

地域の医療をサポートする情報誌

caress press

カレスプレス - 愛と信頼の輪 -

2018
冬号
No.32

CONTENTS

特集1 第89回 法人全体研修会を開催 他院に理解していただける自施設紹介①
「北光記念病院・北光記念クリニック」

MEDICAL ONLINE

カレス 訪問看護ステーションの紹介-カレス プレミアムガーデン

NURSE*NURSE

NEWS - 介護老人保健施設けあ・ばんけい ホームページリニューアル 他

TOPICS

医療介護連携研修会を開催

敬老会を開催 他

特集1

第89回 法人全体研修会
他院に理解していただける自施設紹介①
「北光記念病院・北光記念クリニック」
講師：北光記念病院・北光記念クリニック 事務部長 堀家 俊浩

10月17・18日に開催した法人全体研修会では、「他院に理解していただける自施設紹介」をテーマとして北光記念病院・北光記念クリニックの事務部長より施設の特徴や取り組みをご紹介いただきました。

—— 北光記念病院の患者層

北光記念病院は循環器を専門とする病院です。当院が位置する札幌市東区はご存知の通り循環器に特化した診療を行っている病院が集中している激戦区です。

札幌市の各区の人口グラフでは10月1日現在で北区に次いで東区の人口が多く、年齢構成グラフからは高齢化が進んでいることがわかります。

当院の年齢別患者数(図1)のDPC指標では、70歳台が一番多く、次いで60歳台・80歳台となっており、60歳以上の患者数は全体の82%を占めています。



図1

—— 病院の沿革

当院は昭和61年7月に個人病院として開業しました。そして平成8年に「医療法人社団 北光循環器病院」となり、平成10年に櫻井正之院長が就任。そして、平成14年1月に「医療法

人社団 カレス サッポロ」となりました。また、同じ年の11月には北光記念クリニックを開設し、平成20年7月に国内で第1号となる「社会医療法人」の認定を受けました。さらに、平成21年4月にはDPC対象病院となり、平成28年に地域包括ケア病棟を開設しています。

—— 病院の概要

循環器内科を中心に、内科・心臓血管外科・消化器内科・放射線科・腎臓内科を標榜しています。専門的な外来としては、ICD/ペースメーカー外来、甲状腺外来、睡眠時無呼吸症候群(SAS)外来などがあります。

平成10年当時は北海道に不整脈を診る医療機関が非常に少なかったため、当時就任した櫻井院長が「他の地域と同じ医療を北海道に提供したい」という思いから、不整脈をはじめとした循環器疾患への対応を行いました。現在では「虚血」「不整脈」「心臓血管外科」の3部門により様々な循環器疾患に対応できる施設となっています。

—— 循環器内科(不整脈部門)について

当院の不整脈部門は、カテーテルアブレーション・体内式ペースメーカー植え込み、植込み型除細動器で全国でも高い治療実績があります。

昨年実績	アブレーション	683件
	ペースメーカー	95件
	ICD	72件

カテーテルアブレーションでは、①(従来型:高周波)カテーテルアブレーション、②冷凍カテーテルアブレーション、

③ホットバルーンカテーテル、④レーザーバルーン内視鏡カテーテルアブレーションの4つの手法から患者さまに合わせた治療を行っています。うち②の冷凍カテーテルについては早期から導入し、全国的にも高い実績を維持しています。

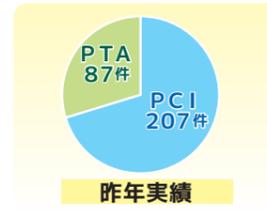
そして不整脈治療を支えるICD/ペースメーカーセンター(以下ICD/PMセンター)があるのも当院の特徴です。体内にICDやペースメーカーを植え込んだ患者さまは、日常生活の制限が必要となる場合があります。そのため日常生活の変化に十分な理解をしてもらえるようサポートを行っています。

また、自宅に居ながら植え込み機器の状態を確認することができる「遠隔モニタリングシステム」を導入しており、機器のトラブルや異常を早期発見することが可能です。患者さまが安心して生活できるよう、専門のスタッフ(看護師:2名/臨床工学技士:2名)が医師と連携して24時間365日対応しています。

—— 循環器内科(虚血部門)について

虚血部門は、主に虚血性の疾患を対象としています。狭心症や動脈硬化症等に対して、24時間カテーテル検査が可能な体制で治療を行っています。

カテーテル治療の1つである「ロータブレーター」(施設基準:高速回転冠動脈アテレクトミー)は、心臓の筋肉に血液を送る血管がコレステロールなどで動脈硬化を起こして狭くなったとき、対象部位を削り取る治療機器です。従来のバルーンやステントなどでは治療困難な石灰化の強い病変をダイヤモンドのドリルでくり抜くように削って治療します。



昨年実績

この施設基準を取得するには、心臓血管外科の開心術又は冠動脈及び大動脈バイパス移植術/CABGが年間30例以上であり、かつ経皮的冠動脈形成術が年間で200例以上実施の施設でなければならないという厳しい条件があります。それを可能にするには心臓血管外科との連携が不可欠になります。当院のロータブレーターによる治療は、昨年実績で30~40例で、全体の2割くらいになります。

また、虚血部門を支える虚血センターでは、専門の看護師が患者の管理(コーディネート)を行っています。具体的な業務としては、外来では虚血性心疾患・末梢血管疾患の患者さま

の入院日の調整や主治医の決定、術前の説明などを行っています。病棟では、血管治療前のオリエンテーションや、次の入院日調整を行い、透析室ではシャント造影お



北光記念病院

—— 心臓血管外科について

循環器内科医との連携のもと外科治療を行っており、北海道大学病院との連携による診療も行っていきます。(毎週月・木曜日:定期手術日)

昨年実績	開心術	54件
------	-----	-----

高齢化社会の進行に伴い、術後のリハビリを積極的に取り入れ、心臓リハビリテーション室との連携により患者さまを支援しています。

—— 北光記念クリニックについて

北光記念病院の内科外来部門として平成14年に開設しました。当クリニックには虚血性心疾患等の原因となる生活習慣病を抱えた患者さまが多く来院するため、生活習慣病改善に向けた取り組みに力を入れています。糖尿病や脂質異常症、高血圧症、骨粗しょう症について栄養指導を含めた多職種による対応を行っています。

—— クリニックの特徴

佐久間一郎所長は内科のスポーツ医学専門医であるため、循環器疾患を有するスポーツ選手の運動継続可否判定や内科的メディカルチェックに従事しています。



北光記念クリニック

スポーツ選手の骨粗しょう症や、スポーツ貧血などの症状対応に加え、公認スポーツ栄養士として所長自らが栄養指導を行っています。近年では認知症関連の診療も精力的に行っています。

北光記念病院

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番6号

TEL 011-722-1133 FAX 011-722-0501

【診療科目】 内科・循環器内科・心臓血管外科
消化器内科・放射線科・腎臓内科

ホームページ <http://www.hokko.or.jp/>

北光記念クリニック

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番15号

TEL 011-722-1122 FAX 011-722-1212

【診療科目】 内科・循環器内科・放射線科
脳神経外科

ホームページ <http://www.hokko.or.jp/clinic/>

カレス訪問看護ステーションでは、在宅で療養される方とご家族が、住みなれた地域で安心して生活できるように、看護師とリハビリスタッフが専門的な知識をもとに、自立に向けた総合的な在宅ケア活動を行っております。

今回はカレス訪問看護ステーションをご紹介します。

——カレス訪問看護ステーションについて

カレス訪問看護ステーションに名称を変更して3年目を迎え、13名の看護師と5名のセラピストが地域の医療機関やサービス事業所の皆様のお世話になりながら活動しています。現在、ご利用いただいている約1/4がプレミアムガーデンの入居者さまです。また、最近ではご自宅でおののしい最期をお見送りする看取りの利用者さまも増えています。

——在宅における看護師の専門性について

先日某大学の学生さんのインタビューで、「看護師の専門性って何だろう」という話題になり、ちょうどステーションのみんなで考えたコトをお伝えしたのでご紹介いたします。それは「アセスメントと統合」です。

在宅の例で言うと、臀部の褥瘡の方に対して壊死組織を切除するのは医師、薬の説明は薬剤師、除圧の指導はセラピスト、排泄の処理はヘルパー、食事指導は管理栄養士、エアマットの手配はケアマネと、それぞれの職種が専門性を活かして関わります。その中で看護師は、その方の生活信条・経済状態・介護する方の健康状態や介護力・生活ペース・嗜好を統合し、その方の思いに寄り添いながら

Introduction



カレス訪問看護ステーション

亀田谷 瑞穂

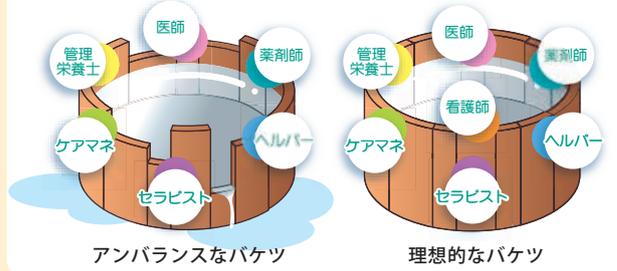
所長・看護師

介護支援専門員・認知症ケア専門士



アセスメントして「排便コントロール」「そのご家庭の状況に合った処置方法」「栄養改善の手立て」「環境調整」を、それぞれの専門職と繋がりながら「その時のその方より良い落としどころ」を見つけます。いつもすべての職種がスペシャルに揃っている訳ではありませんから、足りない時に足りないところに素早く柔軟に看護師がフォローに入る。こんなマルチビタミンみたいな事が出来るのも看護の面白さです。

看護師がフォローしマルチビタミンのような役割を果たすイメージ



——看護師同士の繋がりについて

急性期・慢性期・地域包括・外来・施設・デイ・在宅等、所属により重点を置いている看護内容に違いはありますが、療養者さまを一人の生活者として総合的に捉えて向き合っているのは同じです。

最近、様々な場所で療養者さまの安心のために頑張っている看護師同士の繋がりが、プレミアムガーデンの正面玄関で大きな葉っぱから小さな芽がでているマザーリーフの如くだんだん育っている事を肌で感じ、ほっこりする今日この頃です。



カレス訪問看護ステーション

TEL (011)722-2522

http://www.p-garden.jp/care/visiting_n.html

〒065-0012

札幌市東区北12条東4丁目1番1号

サービス
提供地域

札幌市中央区、北区、東区、西区、南区、豊平区、白石区

営業日

月曜日～金曜日

営業時間

午前8:30～午後5:00

休業日

土曜・日曜日・祝日 年末年始(12月30日～1月3日)
※緊急時の相談、訪問は24時間・365日受け付けております。

NEWS

介護老人保健施設 けあ・ばんけい ホームページリニューアル — 介護老人保健施設 けあ・ばんけい

このたび、介護老人保健施設 けあ・ばんけいのホームページをリニューアル致しました。

施設の情報をより分かりやすく皆さまへお伝えできるよ

うに、コンテンツの整理やページ構成といった内容の充実とあわせて、レイアウトやデザインも全面的に見直しました。

施設サービス向上の一環として、今後も充実した内容を提供していく予定ですので、どうぞよろしくお願ひ致します。



介護老人保健施設 けあ・ばんけい <http://www.carebankei.jp>

FOCUS

6月から短時間通所サービスをスタートしました
介護老人保健施設 けあ・ばんけいをご紹介します

介護老人保健施設 けあ・ばんけい

心やすらぐ環境の中で、生きがいのある生活を — 通所リハビリテーションのご紹介



短時間通所サービスを開始

介護老人保健施設 けあ・ばんけいの通所リハビリテーションでは、6月から短時間(3~4時間)通所サービスをスタートしました。内容は、「入浴」「リハビリ」「食事」の提供です。現在はまだ10人に満たない利用者数ですが、徐々に相談件数も多くなっており、介護保険サービスも多様化してきており、今後は短時間通所サービスのニーズが高まってくるとも思われます。

短時間通所サービスは、午前と午後で選択できるようになっており、様々な利用者さまのニーズに対応できるよう工夫しています。

集団リハビリテーションについて

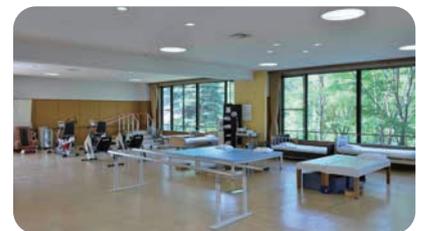
通所リハビリテーションでは、平成28年7月から集団リハビリテーションを導入しており、今年で2年目となりました。日々、利用者さまからの声に耳を傾け、より良いサービスが提供できるよう取り組んでおります。

集団リハビリテーションでは、身体機能に合わせて8~10名のグループを形成して、運動や頭の体操(脳トレ)を実施しています。グループを作成することで安全でより効果的なサービスが行えていると考えています。集団で運動や頭の体操を行うことで、お互いに励まし合い意欲を引き出す効果もあります。個別に行うリハビリテーション(運動)とは違う様子

が見られることがあります。

利用者さまの身体機能を「筋力」「バランス」「歩行能力」「認知」「自己効力感(動作に対する自信)」の視点から、お一人ずつ丁寧に継続的な評価をしています。その評価結果をもとに、運動指導や在宅生活の相談、助言を行っております。

短時間サービスについては、まだ始まったばかりのサービスですので至らない点は多々ありますが、改善しながらご満足して頂けるようにと考えております。



サービス内容

- 入所施設
- 短期入所
- 通所リハビリテーション
- 訪問リハビリテーション

介護老人保健施設
けあ・ばんけい
TEL.011-615-9623
札幌市中央区盤渓232番地7
<http://www.carebankei.jp/>

Nurse* Nurse

介護福祉士による高齢者の食の支援！

北光記念病院には、日々の日常生活援助のプロとして、介護福祉士が勤務しています。主に食事介助を行うことが多いため、食の支援を通じて介護力の強化につなげたいと考え、平成29年度からCWT29(ケアワーカーチーム)を立ち上げました。メンバー構成は、病棟に勤務する介護福祉士で、現在は1名体制の部署と2名体制の部署があります。

平成30年度の活動の一環として、8月29日に“高齢者への食支援”として、「～食べて・笑って・動いて寝たきり予防！～夏の暑さを、運動と笑いとかき氷で吹き飛ばそう～」をテーマに、当院の外来にてストレッチ体操や嚥下体操、レクレーションゲームを行いました。

このイベントは、今年の4月からCWT29のメンバーが中心となり、各部署の介護福祉士と看護師が協力し合いイベントの企画から運営までを行いました。初めての取り組みということもあり、介護福祉士間のコミュニケーションの難しさ、介護福祉士を巻き込むためのリーダーシップなど、試行錯誤しながら準備を進めていきました。その甲斐もあって、普段おとなしい患者さまがレクレーションゲームで奮闘する姿や、

いつもあまり笑うことのない認知症の患者さまが手をたたいたり、笑顔を見せてくれました。

入院生活の中で少しでも季節感を感じて欲しいと思い、会の締めには、参加された患者さまへかき氷をふるまいました。食べている皆さんの笑顔を見て、企画した介護福祉士たちのやりがいや介護力の向上に繋がったのではと思います。

参加した患者さまからのインタビューでは、「楽しかった」「また参加したい」といった感想をいただきました。また、企画したCWT29のメンバーからは「準備は大変だったが、患者さまの笑顔が嬉しかった」という声が寄せられました。次年度も、患者さまの笑顔のために楽しい企画を考えていきたいです。



北光記念病院

北光記念病院 看護部

WEB <http://www.hokko.or.jp/nurse/>



時計台記念病院

リソースナース（第2弾）

皮膚排泄ケア認定看護師はスキンケアを基盤とし、創傷(褥瘡など)、ストーマ(人工肛門、人工膀胱)、失禁(尿や便のもれ)により生じる問題を抱えた患者さまへのケアを専門領域とする看護師です。私は循環器内科病棟に所属しており、週に1度の活動日を中心に、失禁に伴う皮膚障害や褥瘡、便のもれによって生じたストーマ周囲皮膚障害へのケアやストーマ装具の変更等、様々なコンサルテーションへの対応をさせて頂いております。

その他に、病院内では褥瘡対策委員会をはじめ多職種と協同し、褥瘡発生の予防や褥瘡を有する患者さまのケアに努めております。また、フットケアについての相談や、ストーマ造設患者さまに対しては、術前からの情報提供や相談、術後の排泄管理の相談を行い、患者さまが退院後も快適な日常生活を送ることができる様、サポートさせて頂いております。

褥瘡対策やストーマケア、スキンケア等をテーマとした研修会の開催等の教育活動にも力を入れておりますので、病院内だけではなく、他施設や訪問看護ステーション等で仕事をされている方々も、気軽に相談して頂ければと思います。

時計台記念病院 アネックス3階病棟
竹腰健美(皮膚排泄ケア認定看護師)

活動に充てられる時間が少なく、山積している課題をなかなか達成することができていませんが、今後はストーマ外来の開設や、同行訪問の開始に向けて、各分野のリソースナースと協同しながら活動の幅を広げていきたいと考えております。

まだまだ時間はかかると思いますが、1つ1つの課題と向き合い、患者さまに満足して頂ける看護を提供することができるような体制づくりを目指していこうと思います。

また、各分野のリソースナースとも協力しながら、コンサルテーションのしやすい環境を作り上げ、教育活動を継続し、看護の質を高めていくことできるよう、取り組んでいこうと思います。



時計台記念病院 看護部

WEB <http://www.tokeidaihospi.or.jp/ov-hp/department/nurse/>



新人看護師

6ヶ月を振り返って

北光記念病院 3病棟 A.S

入社してから多くの方からの支えのおかげで、半年目を迎えられました。四月からこれまでは、あっという間だったように感じています。振り返ると、プリセプターや先輩、患者さまから多くの事を学ばせていただき、以前よりも出来ることが増えてきたことや、看護の視点が少しずつ広がってきたことから、自身の成長を実感し、嬉しさとやりがいを感じます。

これからも笑顔で、人とのつながりを大切に
した看護をしていけるよう努力していきたいと
思います。



時計台記念病院 本館 6階 R.T

入社して6ヶ月が経ち、まだまだ知識や経験不足を感じています。現在、病棟では看護を進めていく上で必要な考え方などについて、プリセプターや先輩方から指導を頂きながら、自身の課題を発見し、安全で根拠のある援助を行っていけるよう学び、看護師としての力を養っています。

自身の目標として、忙しい中でも患者さまの

身体状態の変化を見落とさず、療養生活の中でその人らしい生活が送れるように支援していくことを忘れずにこれからも日々努力していきます。



TOPICS

医療介護連携研修会を開催 – 北光記念クリニック

平成30年9月20日、地域ふれあい研修センターにて佐久間所長が「高齢者の心疾患について介護関係者が知っておくべきこと」をテーマにケアマネジャーを対象とした講演を行いました。東区内のケアマネジャーや地域包括支援センター職員54名の参加がありました。

高齢者に多い循環器疾患や認知症、北光記念クリニックで行っている高齢者運転免許取得評価外来についても触れ

られ、それぞれについてわかりやすく解説して頂きました。参加者は日頃より高齢者と関わる職種であるため熱心に講演を聞かれていました。



テーマ「高齢者の心疾患について介護関係者が知っておくべきこと」

アンケートでも「わかりやすかった」「実際に利用者にかかわる中で活用できる情報が沢山あった」などのご意見を頂き好評でした。



北光記念病院クリニック ホームページ：<http://www.hokko.or.jp/clinic/>

敬老会を開催しました – 介護老人保健施設 けあ・ばんけい

9月15日、気持ちの良い秋晴れとなり、多くのご家族さまお祝いに参加さ



ホールに集まった皆さまで盛大に長寿を祝いました

れた中、けあ・ばんけいの敬老会が開催されました。

祝寿に合わせた黄色・紫・白・桃色・金色の“ちゃんちゃんこ”を着た19名の方へ、小池施設長より記念品が贈られました。

お茶会やホールに響き渡る素敵なピアノの生演奏に合わせ歌の披露の余興があり、心温まる時間はあっという間に

過ぎていきました。

最後は工藤事務長による“くす玉開き”が行われ、くす玉の中からは「笑顔あふれる毎日を」のメッセージが飛び出し、盛大な拍手の中閉会となりました。

利用者さまには、これからも健康で笑顔あふれる毎日を過ごしていただけるよう、けあ・ばんけいスタッフ一同、全力でサポートしてきたいと思います。

介護老人保健施設 けあ・ばんけい ホームページ：<http://www.carebankei.jp/>

夏祭りを開催 – 地域包括ケア拠点施設 カレス プレミアムガーデン

カレス プレミアムガーデン開設3年目を迎える9月1日(土)に夏祭りを開催しました。不安定な天気が続くなか迎えた当日は、明るい日差しと心地よい風が吹き、この時期としては過ごしやすい天気になりました。

会場となった5階フロアは、バルーンアートで楽しく装飾され、射的や魚釣りといった手作りの楽しい屋台や、焼きそばや、綿あめなどの美味しい屋台がお祭

りの雰囲気より一層華やかにしてくれました。

豪華景品が当たるビンゴ大会や、すいか割りでは、たくさんの歓声や拍手が湧き上がり、会場にいる皆さんと職員が一体となって盛り上がりました。

週末であったことも重なり、大勢の入居者さまやそのご家族さまにもご来場いただき、大盛況に終わることができました。

ご協力いただきましたボランティアスタッフの方々、職員の皆さん、本当に有難うございました。



ビンゴ大会や手作りの楽しい屋台で盛り上がりました

地域包括ケア拠点施設 カレスプレミアムガーデン ホームページ：<http://www.p-garden.jp/>

第3回 日本がんサポーターブケア学会学術集会に参加して – 時計台記念病院

時計台記念病院 リハビリテーション部
理学療法科 糸田 隆大

8月31日～9月1日に福岡で開催された「第3回 日本がんサポーターブケア学会学術集会」にて口述発表とポスターディスカッションを行ってきました。

本学会では「がん治療と支持・緩和医療の統合を目指して」をテーマに17部会ごとのポスターセッション・教育セッション・学術企画などが実施され、全国

のがんに関わる医療従事者・大学などから計212演題が発表されていました。

私は時計台記念病院における終末期がん患者の離床可能期間に影響する入院時データを示し、会場から離床に着目した理由や離床困難となる要因などの質問を受けました。患者さまの病状が進行していく中でリハビリ職として介入方法や工夫について議論でき有意義でした。がん終末期分野では症例検討など

質的研究が多く、データ解析に基づく検討が少ない為、今後もデータ収集・解析を続けたいと思います。



演題：終末期がん患者の最終離床日に関連する入院時機能・能力の検討

時計台記念病院 ホームページ：<http://www.tokeidaihospi.or.jp/>

第6回地域医療連携懇話会を開催 – 北光記念病院

10月1日、昨年度に引き続き6回目の地域医療連携懇話会を開催しました。参加者の内訳は、当院に通院している



質疑応答もあり参加者の満足度の高い懇話会でした

患者さまが15名、入院中の患者さまが5名、職員7名、他医療機関の参加が1名、合計28名の参加となりました。

今回は、昨年のアンケート結果から希望の多かった「狭心症」や「心筋梗塞」を取り上げ、「気になる症状と心臓病」をテーマに医局長の高木医師が、そして「薬と上手につきあうコツ」として谷田薬剤師が講演しました。

アンケートに答えてくださった約85%

の方が、講演内容が大変良かった・良かったと答えており、理解度については61%理解できたと回答していました。

今回の参加者の約半数が病院・クリニック受診の患者さまでした。自分に当てはまる症状や状況がある方などいらしたようで質問も出ており、とても有意義な懇話会となりました。開催に際しまして、ご協力頂きました院内各部署の皆様感謝申し上げます。

北光記念病院 ホームページ：<http://www.hokko.or.jp/>

寺子屋「意識障害」を開催 – クリニカルシミュレーションセンター

9月18日に開催した寺子屋では北光記念病院、時計台記念病院から計7名の参加がありました。

今回の学習テーマは「意識障害」。後輩から“患者が呼んでも起きない”と相談され訪室する場面でした。はじめに患者に何が起きているか予測できることをみんなで挙げていき、そこから予測を絞り込むために必要な観察項目を整理していきました。さらに、脳

のどこに異常が起きるとどのような意識障害が起きるのか、原因には何があるかなど「意識障害」が起きる機序についても考えてもらいました。

寺子屋の机上シミュレーションでは、症状や観察項目を覚えるのではなく、何故そうなるのか機序や病態知識を動員し看護に繋げていくようにプログラムされています。

看護を実践するための思考プロセス

を訓練し、さまざまな事態に対応できる応用力を養う寺子屋セミナー。一度参加してみませんか。



看護を実践するための思考プロセスを訓練しました

クリニカルシミュレーションセンター ホームページ：<http://www.caress-sapporo.jp/simulation/>

【基本理念】

原点から考えなおす保健・医療・福祉

～地域の皆様と共に創る“愛と信頼の輪”～

社会医療法人社団 カレスサッポロ 関連施設のご案内

■ 法人本部

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-207-1331 FAX 011-207-2332

■ 北光記念病院

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番6号

TEL 011-722-1133 FAX 011-722-0501

【診療科目】

内科・循環器内科・心臓血管外科・消化器内科・放射線科

■ 北光記念クリニック

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番15号

TEL 011-722-1122 FAX 011-722-1212

【診療科目】

内科・循環器内科・放射線科・脳神経外科

■ 時計台記念病院

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-1221 FAX 011-231-5433

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・外科・脳神経外科・形成外科
婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科
泌尿器科

□通所リハビリテーション

■ 時計台記念クリニック

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-2221 FAX 011-251-2881

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・形成外科・放射線科・眼科
婦人科・脳神経外科・外科・リウマチ科・血管外科・泌尿器科

■ 介護老人保健施設けあ・ばんけい

〒064-0945 札幌市中央区盤渓232-7

TEL 011-615-9623 FAX 011-615-2335

□介護老人保健施設

□短期入所療養介護

□通所リハビリテーション

□訪問リハビリテーション

■ クリニカルシミュレーションセンター

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル7階

TEL 011-218-3337 FAX 011-218-3338

■ 札幌市中央区介護予防センター北一条

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-251-1340 FAX 011-231-5433

地域包括ケア拠点施設

カレスプレミアムガーデン

〒065-0012 札幌市東区北12条東4丁目1番1号

■ よつば家庭医療クリニック

TEL 011-722-7700 FAX 011-722-7733

【診療科目】

内科（総合診療）・小児科・緩和ケア内科

訪問診療も行っております

□通所リハビリテーション □訪問リハビリテーション

□住宅型有料老人ホーム

カレスプレミアムガーデン

TEL 011-722-3330 FAX 011-722-2233

□居宅介護支援事業所 カレス介護相談センター

TEL 011-722-3335 FAX 011-722-2233

□カレス訪問看護ステーション

TEL 011-722-2522 FAX 011-722-2233

□カレスヘルパーステーション

TEL 011-722-2511 FAX 011-722-2233

□カレスデイサービスセンター

TEL 011-722-3337 FAX 011-722-2233

□カレス定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所

TEL 011-722-3336 FAX 011-722-2233

カレス サッポロ

検索

<http://www.caress-sapporo.jp/>